

入所申込書のご記入につきまして

*複数の項目で該当する場合は☑をご記入します。

《1 ページ目》

- ① 入所申込書をご記入し、施設へ提出する日付をご記入します。
- ② 入所を希望する方の氏名や生年月日等をご記入します。
- ③ 入所を希望する方の介護保険証を見ながらご記入します。
 - 保険者と保険者番号→介護保険証に記載されている保険者名とその番号を記入します。
 - 保険者が江戸川区の場合は番号が 131235 となります。

《2 ページ目》

- ⑤ 正確な数字が判らない場合は、大まかで結構です。
- ⑥ 現在のご本人様の様子をご記入します。
- ⑦ 病気のため薬を飲んでいる場合も含みますので、その病気をご記入して下さい。
- ⑧ 若い頃にかかった病気も含めましてご記入します。
- ⑨ 特別養護老人ホームは生活の場ですので、長い時間過ごして頂く事になります。

《3 ページ目》

- ⑩ 「介護者の状況」の☑は基本的に下記のようになります。
 - (1) 「介護者がいない」に☑する場合
 - 独り暮らしで、日常的に介護する人がいない場合
 - 同居の家族がいるが、要介護と認定されていたり、重度の身体障害者のみの世帯で、日常的に介護をする人がいない場合
 - (2) 「介護者が別居している」に☑する場合
 - 日常的に介護している人が別居していて、週3日以上通って介護している場合
 - (3) 「介護者が同居している」に☑する場合
 - 家族等が同居して介護している場合
 - 同居している家族が複数人いる場合は最も介護をしている人を選んで、該当項目に☑をします。

【注意事項】

- ◆ 現在、養護老人ホーム入所中、介護老人保健施設入所中、グループホーム入所中、病院入院中の方は通過施設に居ると考えるため、在宅に戻ったと想定して記入をします。
- ◆ 逆に他の特別養護老人ホームに入所中や介護付きで終身入所できる有料老人ホームに入所している方は、介護に困っている状況ではないので基本的に「介護者の状況」は☑しません。

- ⑪ この項目は下記のようになりますので、該当する場合に☑をします。
- (1) 「退院、退所後に戻る住居がない」に☑をする場合
- 病院へ入院中や施設へ入所中の方が、住んでいたアパートを引き払ってしまった等、全く帰る家がない場合
- (2) 「住宅が狭く、退院、退所後に戻る部屋がない」に☑をする場合
- 長期の入院中に本人の部屋が孫の勉強部屋になってしまい、退院後に住む部屋がない場合
 - 介護をする上で住宅の構造上に問題があり、改修が不可能な場合
- ⑫ 現在、病院へ入院中や施設へ入所中の場合は対象外となります。
また、「介護者がいない」、「介護者が別居している」にチェックした場合も対象外となります。同居して介護している場合に該当している時に☑をします。